

## 6. 多様な交通モードの連携による交通サービスの向上（静岡県浜松市）

### ～ポイント～

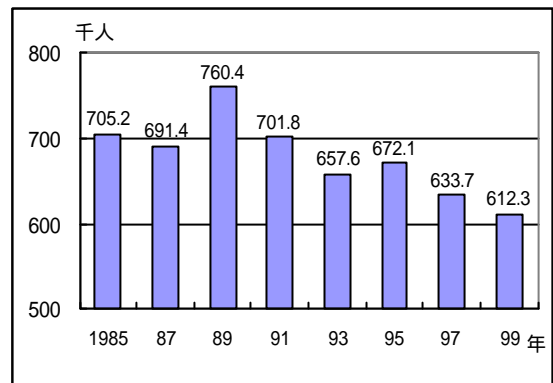
#### 多様な交通モードを使った広域周遊ルートの形成

複数の交通事業者や観光関連事業者が連携することにより、東京や中京方面から、浜名湖（高速バス） - 湖上船 - 館山寺観光（バス）、浜松市を經由して新幹線を利用する等、多様な交通を活用して、同じルートを往復せずに回遊することが可能となった。

### 1) 静岡県浜松市館山寺温泉の概要

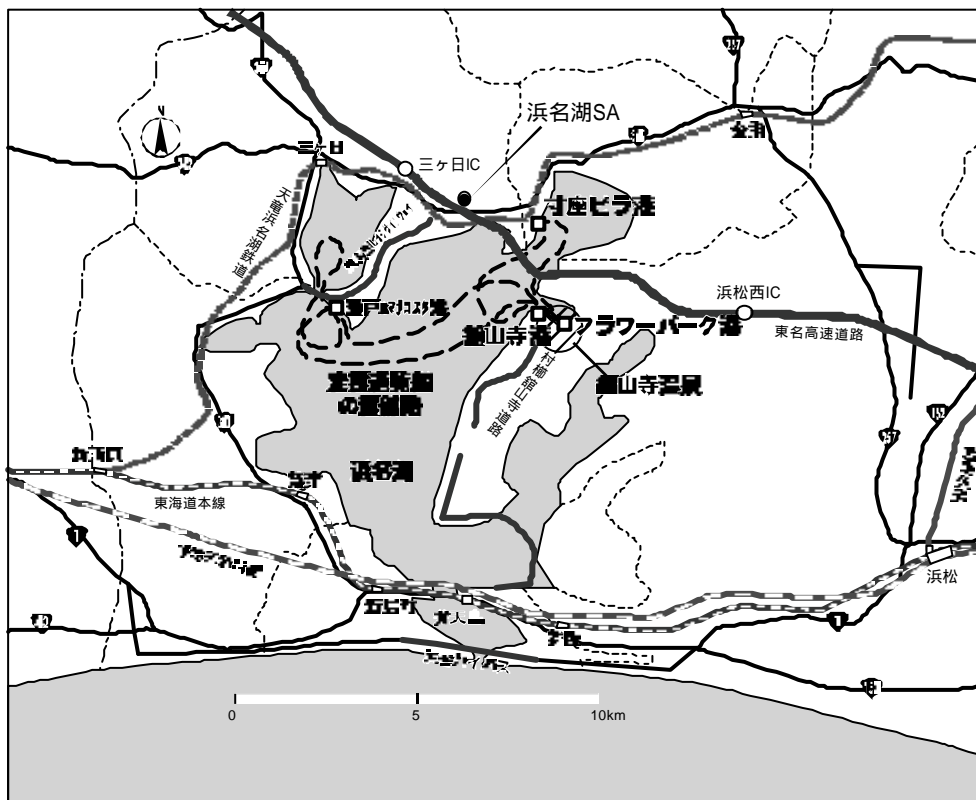
館山寺温泉は、人口約60万人の静岡県下最大の浜松市に位置する温泉観光地である。浜名湖畔に位置し、JR浜松駅から遠州鉄道バスにて約40分、東名浜松西インターチェンジから約8km（車で約15分）に位置している。また、海水浴場のほか、遊園地、「フラワーパーク」、「浜松市動物園」なども立地している。しかし、旅行形態の個人・小グループ化や、団体客の宴会需要の落ち込み等により、近年、観光客は減少傾向にある。

館山寺温泉宿泊客数の推移



出所) 館山寺温泉協会資料より作成

館山寺温泉へのアクセスルート



## 2) 交通施策の概要

東名高速バス停～館山寺温泉を結ぶ無料送迎バス、遊覧船の運行

東名高速バス浜名湖サービスエリアバス停から寸座ビラ港までの無料送迎バスの運行

館山寺温泉観光協会では、ヤマハリゾートとの協定により、浜名湖サービスエリアの高速バスのバス停から「寸座ビラ」までの無料送迎バスの運行を「寸座ビラ」に依頼する代わりに、「寸座ビラ」に対して、送迎バス乗車人員分の館山寺温泉の入浴券を渡している。また、館山寺温泉観光のPRパンフレットに、「寸座ビラ」のランチバイキングの案内を掲載し、館山寺温泉の宿泊客に、遊覧船を利用した「寸座ビラ」でのコースをPRしている。なお、浜名湖バス停から寸座ビラ間の送迎バスは、館山寺温泉のホテル・旅館に予め利用の予約を入れてある場合のみ事前予約により運行する。

寸座ビラ～館山寺温泉港の定期遊覧船の運行

浜名湖遊覧船株式会社では、館山寺港（フラワーパーク港）～寸座ビラ港について、周遊コース（大人750円、こども380円（どこの港から乗船しても同じ））と片道コース（大人400円、こども200円）を運行している。

< 施策実施の経緯 >

奥浜名湖を周遊する観光客の利便性向上を目的とした定期航路の運行

従来、館山寺港とフラワーパーク港（団体臨時港）を発着地とする30分間の不定期周遊コースのみであったが、ヤマハリゾートより立ち寄り依頼があったこともあり、2000年12月1日より、奥浜名湖を周遊する観光客の利便性向上を目的として、寸座ビラ港に寄港する定期片道航路の運行を開始した。

岐阜・名古屋方面からのJR利用者向けのシャトルバスの運行

岐阜・名古屋方面からのJR利用者を対象に、14時25分JR弁天島駅着の列車に接続するシャトルバスを、JR弁天島駅から館山寺温泉までの往路のみ運行している。館山寺温泉のホテル・旅館に予め利用の予約を入れてある場合、事前予約により運行する。

館山寺温泉観光協会加盟施設の利用者を対象とした無料巡回バス「フラワー号」の運行

「館山寺下」～「フラワーパーク正門」間の片道3.3kmを、9～17時の間、1日11往復運行している。館山寺温泉観光協会が、遠州鉄道(株)、遠鉄アシスト(株)へ委託して「フラワー号」を運行している。観光協会加盟施設の利用者に、バス乗車券が無料配布され、有効期間内であれば、何度でも乗降が可能となっている。

館山寺港から望む浜名湖



巡回バス「フラワー号」

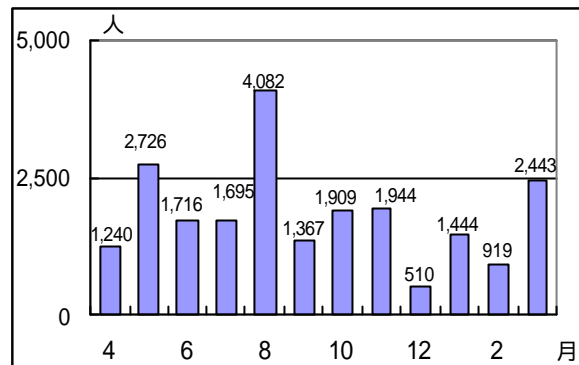


< 施策実施の経緯 >

館山寺温泉全体の魅力向上を目的とした  
巡回バスの運行

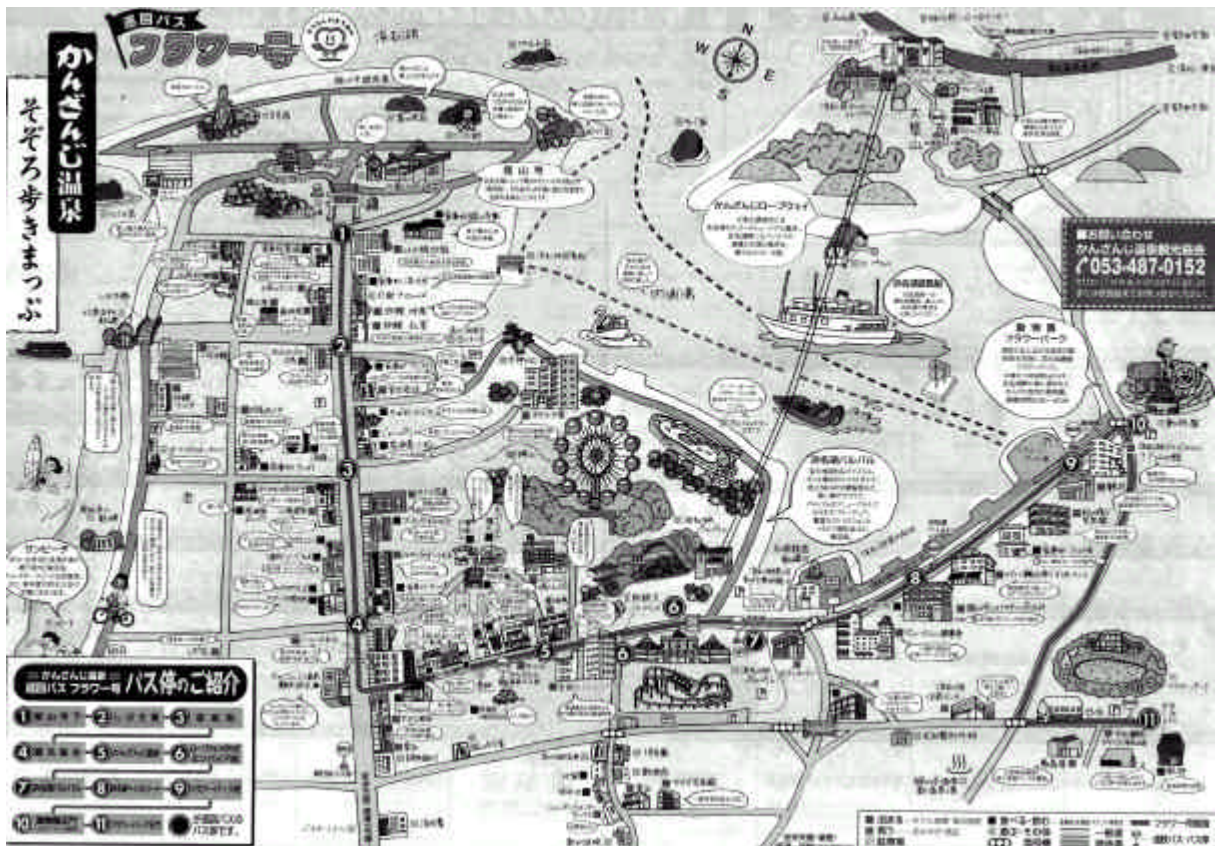
観光協会では、近年の館山寺温泉への観光客数の減少を受け、活性化策の第一弾として、2001年4月16日より館山寺温泉周辺に立地する「浜名湖パルパル」「フラワーパーク」「浜松市動物園」「曹洞宗館山寺」などの施設を巡回バスによって接続し、館山寺温泉全体の魅力向上を目的として、無料巡回バスの運行を開始した。現在、館山寺温泉までの、観光客の主な交通手段は、乗用車、バスが中心であるが、今後の高齢化の進展と女性客の増加を見込み、JR線、東名バスを第一次交通として、(周遊)巡回バスを第二次交通として提案した。

巡回バス「フラワー号」乗車人員の推移 (2001年度)



出所) 浜名湖館山寺温泉観光協会提供資料より作成

巡回バス「フラワー号」の運行ルート



備考) 丸数字は巡回バス「フラワー号」のバス停

出所) 館山寺温泉そぞろ歩きマップ

### 3) 観光施策の概要

#### 「湯めぐりキャンペーン」の実施

観光協会では、「湯めぐりキャンペーン」を、春(3~7月) 秋・冬(9~3月)の年2回実施している。キャンペーン期間中、宿泊客は館山寺温泉地内の指定温泉施設ならどこでも700円(2001年秋・冬料金)で利用でき、日帰り客は弁天島温泉、雄踏温泉、三ヶ日温泉を含めた4つの温泉地内の指定温泉施設ならどこでも1,000円(2001年秋・冬料金)で利用できる。

本キャンペーンは、日帰り客向けについては、1998(平成10)年から、宿泊客向けは、巡回バスの運行が開始された2001(平成13年)秋・冬より開始している。

#### 顧客満足度の向上を目的とした「おもてなしテキスト」と資格試験の導入

観光協会では、サービス向上として、お客様の質問に、誰もが対応できる観光地を目指して、「おもてなしテキスト」を作成した。さらに、このテキストをもとに試験を実施している。試験に合格した協会の宿泊施設には合格証を発行している。ボランティアガイドグループなどの受験者も見られる。「おもてなしテキスト」は、バインダー形式で随時更新可能な体裁となっており、1,800円で販売されている。

#### <推進体制>

##### 館山寺温泉観光協会の主体的な取り組み

観光協会では、館山寺温泉単体ではなく浜名湖全体のPRを推進していくために、弁天島温泉、雄踏温泉、三ヶ日温泉を含めた「浜名湖温泉郷」のパンフレットを季節ごとに作成するなど、主体的に観光施策の実施・推進に取り組んでいる。

館山寺温泉おもてなしテキスト



出所) 館山寺温泉観光協会「浜名湖かんざんじおもてなしテキスト」

### 4) 交通と観光の相関性

交通費の安い高速バス利用で館山寺温泉までのアクセスが可能となった

東京から館山寺温泉まで、東名高速道路の浜松サービスエリアの高速バス停から「寸座ピラ」までの送迎バスを利用した場合、新幹線を利用する場合の約半分の交通費となる。

#### 多様な交通モードを使った広域周遊ルートの設定が可能となった

複数の交通事業者や観光関連事業者が連携することにより、東京や中京方面から、浜名湖(高速バス) - 湖上船 - 館山寺観光(バス) 浜松市を経由して新幹線を利用する等、多様な交通を活用して、同じルートを往復せずに回遊することが可能となった。

### 観光客の利便性に即した湖上交通ルートの形成

これまで、団体バス利用の観光客向けの、ハマナコスタ～館山寺温泉港ルートの利用者数が多かったが、近年は、団体バス利用の観光客は減少しており、ハマナコスタへの公共交通によるアクセスが悪いため、寸座ピラ～館山寺～フラワーパーク港を周遊する30分間周遊コースが一番人気となった。2001（平成13）年度の寸座ピラ港～館山寺港またはフラワーパーク港の旅客数は3,744名、館山寺港またはフラワーパーク港～寸座ピラ港の旅客数は1,135名で合計4,879名である。

### 巡回バスの運行により増加した、周辺施設の入場者数

巡回バスの運行は、まだ宿泊客の増加には結びついていないが、日帰り客の増加にはつながっている。全国的に、遊園地等の大規模娯楽施設が苦戦している中、「フラワーパーク」「浜名湖パルパル」「浜松市動物園」「フルーツパーク」の入場者数の対前年比をみると、「浜松市動物園」が99.8%となっている以外、他の3施設はいずれも増加しており、巡回バス運行の効果と考えられる。また、館山寺温泉全体での観光客の滞在時間は延びているものと思われる。

## 5) 今後の方向性と課題

### 巡回バスと接続する公営駐車場の整備

館山寺温泉には、約300台の公営駐車場があるが、未舗装のため、浜松市ではその整備・拡充を行う予定である。また、公営駐車場も、巡回バスのルートに組み入れることにより、パークアンドライドを推進していく予定である。

### 「館山寺温泉整備計画」にもとづく施策の推進

館山寺温泉観光協会では、2001（平成13）年3月浜松市の補助を受け、「館山寺温泉整備計画」を策定した。今後も計画に則った交通施策、観光施策を推進していく予定である。

### 館山寺温泉周辺地区整備構想の概要

車利用者の利便性、歩行者の安全性や快適性の向上に配慮した交通網等の整備。 温泉地区内及び周辺施設との回遊性を高める遊歩道、自転車道の整備 温泉街としてのたたずまいを美しく整備するための無電柱化の促進 平成11年の館山寺ロープウェイ付け替えを契機とする館山・大草山の整備
---

### 周遊ルートのPRと複数の交通事業者との連携による交通アクセスの確保

浜名湖（高速バス）～湖上船ルートは、PR不足により観光客にはまだ十分に浸透していない。浜名湖遊覧船株式会社では、天竜浜名湖鉄道（掛川～新所原間を運行する第三セクターによる地方交通）や遠州鉄道（新浜松～西鹿島間を運行する民間鉄道事業）などの浜名湖周辺の交通事業者とのタイアップを強化して、鉄道駅から館山寺温泉など観光地への交通アクセスの確保を図っていききたい。現在、浜松市街地、フルーツパーク、館山寺温泉を結ぶモデルルートを検討している。

担当	浜松市観光コンベンション課 浜名湖館山寺温泉観光協会 浜名湖遊覧船株式会社	連絡先	053-457-2295（電話） 053-487-0152（電話） 053-487-1036（電話）
----	---	-----	--